



—新年度を迎えて—

82 名の新生を迎え新年度がスタートし 2 ヶ月が経ちました。1 年次生の皆さんは少し学校生活にも慣れ、いろいろな決まり事に戸惑いを感じていることと思います。また、2 年次生は丁度 1 年前を思い出しながら先輩としての自覚が芽生えてきたところでしょうか。そして 3 年次生は臨地実習の毎日看護実践の難しさや困難さを実感しつつ、患者さんの温かい言葉に支えられ努力の毎日を送られていることと思います。

看護師の仕事は、心身共にとても厳しく辛いこともあります。多くの人から必要とされ、喜びと希望を感じられる、やり甲斐のある職業だと思います。「夢」に向かって頑張りましょう。



副学校長代理 奥野 孝子

ようこそHIMEKANへ～新生入学～



平成31年4月6日(土)、桜の花が咲き誇る中、平成31年度入学式が執り行われました。

新生を代表して増田絢さんが、「笑顔を忘れず、患者の抱える苦痛や不安を緩和できるような看護師を目指し、知識や技術を習得し、心豊かな人間性を育んでいきたい。」と『誓いの言葉』を述べました。

4月12日(金)には、うららかな春の陽気のもと、野外研修が行われました。姫路城周辺を散策し、クラスメイトたちと和やかな一日を過ごしました。

また4月23日(火)には全学年参加によるスポーツ大会が行われました。ドッジボールで上級生とも対戦。はつらつとしたみんなの表情が印象的でした。



人の心を大切に

〈1年次Aクラス目標〉

誰ひとり欠けずに

笑顔で国試突破

〈1年次Bクラス目標〉

平成31年度入学試験実施結果

(人)

区分	推薦入試	社会人入試	一般入試	合計
出願者	60	29	123	212
受験者	60	27	121	208
合格者	40	5	60	105
入学者	40	3	39	82 (男5 女77)

新しい門出を祝して

平成31年3月2日（土）に平成30年度卒業式を執り行いました。

清水学校長から、「よりよい看護を追及する情熱を持ち、一つひとつの仕事に自分なりの理想を描ける看護師になってほしい」と卒業生に向けて熱いメッセージが贈られました。また姫路市医師会 山本会長からは、「看護師の仕事は肉体的にも精神的にもとても厳しいが、肉体・精神両面から患者さんを支えるやりがいと希望に満ちた仕事」とのお言葉がありました。

卒業生75名は凛とした表情で、いよいよ始まる看護の実践者としてのスタートをきりました。本校での学びを糧に、新たな環境へ自信を持って臨んでほしいと思います。

本校の看護師国家試験受験結果（昨年度までの5年）

	看護学科			全国平均 (合格率)
	受験者(人)	合格者(人)	合格率	
第104回 (平成26年度)	68	67	98.5%	90.0%
第105回 (平成27年度)	72	72	100%	89.4%
第106回 (平成28年度)	77	76	98.7%	88.5%
第107回 (平成29年度)	77	77	100%	91.0%
第108回 (平成30年度)	75	74	98.7%	89.3%

本校卒業生の就職状況（昨年度までの5年）

	卒業生 人数 (人)	進学者	姫路市内 就職者数 (人)	姫路市内 就職率 (進学者を除く)	兵庫県内 就職率 (進学者を除く)
平成26年	68	0	49	72.1%	95.6%
平成27年	72	1	52	73.2%	93.0%
平成28年	77	0	57	74.0%	93.5%
平成29年	77	2	60	80.0%	100%
平成30年	75	1	59	79.7%	98.6%



実習で学んだこと

3年次 平野 愛美

領域別実習が始まりその中の小児看護学実習では吸引を1日3回行っていた患児を受け持ちました。1日3回も長期にわたり行くと慣れもありましたが涙を浮かべながら苦しそうにしている表情を見て少しでも力になれば良いなと思い、好きなキャラクターを用いたシール帳を作成しました。吸引が終わるたびにシールを貼ってもらうことで処置の協力につなげたり次回の吸引への意欲向上にもつなげられました。患児に何か興味を持たせることで成長の助けや効果的な処置を行えると学びました。またそのシール帳を肌身離さず患児が持っていてくれて嬉しかったです。

3年次 谷田 萌

私は実習で、自分本位にならない看護が大切であると学びました。実習当初は受け持ち患者さんの行動計画を立てることやケアを実施することに必死でした。患者さんの為の看護ではなく自分本位な行動であったと思います。患者さんによって生きてこられた時代背景や入院までの生活習慣も様々です。私の価値観を押し付けるのではなく患者さんのことを尊重しつつも患者さんにとって何が必要であるかを判断できる力を養うことが重要であると感じました。

ボランティア活動報告

姫路マラソン 2月24日(日)

私は姫路城マラソンのボランティアに参加して、応援がもたらす影響について学びました。たくさんの人たちが走っている中、「がんばれーファイト！」と声をかけると、走るスピードが速くなったり歩いていた人が走りだしたりするなど、応援の力がこんなに人を動かすんだと思いました。

また、応援すると「ありがとう！」と返事をしてくださり、こちらも嬉しくなりました。応援ってすばらしい！と感じることができました。

2年次 長谷部 真白

私は、今回初めて姫路城マラソンのボランティアに参加しました。ボランティアとはいえ、救護スタッフという重要な役割をいただき、看護を学ぶ者として緊張感を持ちながらも姫路城マラソンを楽しむことができました。

一番印象に残っていることは、応援の力の大切さです。沿道で応援をしている時、長い距離を走り疲れているはずなのに、たくさんのランナーの方々が声援に励んでくださいました。その時、自分の声援が誰かの力になれるんだと実感できてとても嬉しかったです。

2年次 安井 杏奈

姫路聖マリア病院災害訓練 3月16日(土)

今回、災害訓練に参加し、貴重な体験をさせていただきました。訓練を通して、実際に災害が起こった時に、どう行動するか、対応していくかなどを、医療職の方々の動きを見て、学ぶことができました。私達は、いつでも誰でも被災者になる環境で、日々の生活を送っています。看護師になると、災害を軽視することはできず、医療を求められる者になります。訓練に参加することで、災害看護について見つめ直し、自分の在り方について考える良い機会になりました。

3年次 藤尾 佳穂

今回の災害訓練に参加し、看護師や多職種の方々が声を掛け合い、連携されている姿を間近で見て、それぞれの職域を活かすことでさらに円滑に連携できるんだな、と思いました。

また、患者役の際、看護師さんが状態を丁寧に聞いてくださったり、「大丈夫？怖いよね。」と気持ちに寄り添ってもらえたことがとても安心感に繋がりました。災害時は病院に多くの人が集まり様々な対応が求められるが、声掛けなど精神面のサポートも大切だと感じました。

とても貴重な経験をさせていただいたことを今後、活かしていきます。

3年次 巖 真侑



一研修会・セミナーのご案内一

本年も看護師生涯教育研修会、及び看護力アップセミナーを開催します。

卒業生の皆様には同窓生との交流の場としても利用していただけたらと考えておりますので、ぜひご参加ください。

第15回看護師生涯教育研修会

～年間テーマ「認知症になっても安心して暮らせる地域を支えよう」～

【日時】令和元年7月6日（土）

14時30分～16時30分

【場所】姫路市医師会館 5階 大ホール

【テーマ】

講演1「認知症になっても安心して暮らせる地域をささえる-神戸市における認知症ケア、認知症神戸モデル-」

講演2「姫路市の認知症高齢者への支援」

※次回は令和2年2月に開催予定です

看護力アップセミナー

【日時】令和元年7月13日、20日、27日

（いずれも土曜日 14時～16時）

3日間参加できる方が対象

【場所】姫路市医師会看護専門学校

【テーマ】

「美味しく食べてその人らしい生活を送るために」

※次回は11月～12月に開催予定です。

■お申込・お問い合わせ■

本校ホームページ、またはFAX、お電話にて受け承ります。

職員紹介

今年度より正職員になりました。
看護学校教務課の島田ゆめ子です。

自分が専門学校を卒業して20年余り。卒業して一番に思ったことは学生時代にもっと勉強していたら良かった、ということです。

勉強が出来る環境のありがたさ、患者さんとしつかり向き合える今の大切さを学生に伝えていきたいと思います。

個人としては「したいことは今やる！」のチャレンジ精神で頑張ります。よろしくお願いします。

手話をしています！



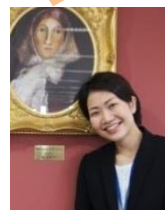
教務課の石野麻紀です。

平成30年10月から姫路市医師会看護専門学校で専任教員としてお世話になっています。

先輩教員だけでなく学生さんからも日々たくさんの方を学び、できる教員を目指して頑張っています。モットーは「ゆるく！アツく！楽しく！」です。患者さんを大切に、看護や学生生活が楽しいと思えるような実習指導を心掛けています。

まだまだかけだしの新人教員です。よろしくお願いします。

スキマスイッチがエネルギー源です！



編集後記

今年も看護学校ではさまざまな行事を予定しております。8月にはオープンキャンパス、9月には学校見学会、10月には天姫祭を開催します。看護師という職業に興味をお持ちのお知り合いがいたら是非、お声かけください。学校の雰囲気を感じていただけたと思います。もちろん、同窓生のみなさんの来校も大歓迎です。教職員一同、お待ちしております！



この「HIMEKAN」に掲載する記事を募集しています。卒業生のみなさんにお知らせしたいこと、伝えたいこと、がんばっていること等なんでもかまいません。様式は問いません。掲載内容と名前、住所、連絡先を記入して、学校まで送付してください。もちろん、持ち込みもOKです。



●●発刊元●●

姫路市医師会看護専門学校
学校事務課

〒670-0074

姫路市御立西五丁目6番22号

Tel 079-298-1241 (代)

Fax 079-298-6876

ホームページ <http://himeji-kango.jp>